



氷見の元気を発信する情報誌

広報

ひみ

10

October.2017
No.768

- 2 野生動物対策
- 4 ひみ食彩まつり
- 10 木育
- 16 孫とおでかけ
- 17 市民議会 議員募集

豊かな自然の恵みに感謝して

写真 藪田地区の獅子舞(9月9日撮影)

野生動物が 身近にせまっています



イノシシが住宅地付近で目撃されるようになり、農作物の被害だけでなく、人身被害の発生が懸念されるなど、市民の皆さんの安心・安全な生活を脅かす状況になっています。

これから、イノシシをはじめ野生動物の出没のピークを迎えます。市民一人ひとりが自分で行うことができる対策を講じるとともに、遭遇したときの対応を念頭に入れ、日頃から気をつけましょう。

野生動物による被害の現状

市では、平成21年度からイノシシによる農作物被害が発生し始め、平成24年度には被害額が998万円となりました。

農作物被害を防止するため、電気柵などの侵入防止柵の整備による被害防除を推進しています。その結果、農作物を目当てにきたイノシシが数多く捕獲されています。平成25年度以降は、農作物被害は年々減少して、平成27年度以降は、ピーク時の2割程度に落ち着いています。

しかし、農作物被害が減少している一方で、道路が石や泥で塞がれたり、ため池の法面が掘り起こされたりするなど、施設の被害が発生しています。

さらに、近年では市街地周辺まで野生動物が出没するという新たな問題が発生しています。

今年の6月には、交通事故により負傷したイノシシが付近の住宅敷地に侵入するということがありました。負傷した野生動物は自己防衛で人を襲う危険性が高いため、警察の立ち会いのもと、処分しました。

また、旧灘浦中学校敷地内への侵入も確認され、生活圏内に出没することにより、人におよぶ危害が懸念されています。

今年の8月には宇波地内の能越自動車道で乗用車がイノシシと衝突して、車は大破して炎上し、運転していた男性が軽いけがをするといった事故が発生しています。

被害防止のために

市ではこれまで、集落環境整備、被害防除、捕獲の三本柱で対策を進めてきました。

集落環境整備

知らないうちに野生動物の餌となっている放任果樹や農作物の収穫残渣を撤去すること、野生動物の隠れ家となっている耕作放棄地や藪などの刈り払いを行うなど、人の生活圏内に寄り付かない環境をつくっていくことが大切です。

被害防除

餌となる農作物を求めてくるイノシシの侵入を防止するために、電気柵やワイヤーメッシュ柵を設置し、被害にあわないようにします。

捕獲

集落周辺に現れる有害鳥獣を捕獲檻を使って捕獲します。

野生動物被害防止対策連携会議

市では、8月9日、生活環境被害の軽減や人身被害の防止を図るため、情報の共有と関係部署の連携強化を目的に野生動物被害防止対策連携会議を開催しました。

会議では、これまでの対策や現状、課題をふまえ、それぞれ所管する部署において総合的に対策に取り

野生動物にご注意ください

もしも野生動物に遭遇したら

クマ・イノシシに出会ったら

①刺激を与えない

②目を離さずゆっくりと後ずさり

出会わないように

①鈴をつけるなど音で人間の存在を知らせる

②懐中電灯など、光で人間の存在を知らせる

③活発に行動する朝夕は山中に入らない

④山に入る場合は、複数人で行動する



組むことを確認しました。

対策を地域ぐるみで

野生動物被害防止対策は、市だけでなく県などの関係機関、地区住民の皆さん、それぞれが他人事でなく自分事とし、正しい情報に基づき連携した対策を講じる必要があります。また、地域ぐるみで対策に取り組むことで、より効果が高まります。

野生動物に関心を持ち、野生動物との「共生」を考え、自然豊かな土地と安心・安全な暮らしを皆さんで守っていきましょう。

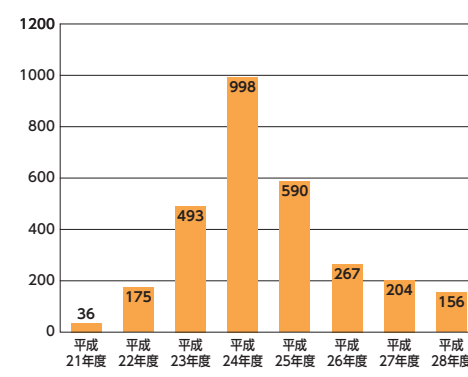
農作物被害金額は減少。しかし、市民生活への危険が及ぶことに。



旧灘浦中学校敷地内への侵入



民家の近くで二番穂を食べるイノシシ



イノシシによる農作物被害金額の推移

イノシシの生態



活動時間	昼夜問わず行動 (夜間に餌を求めて行動することが多い)
行動域	1～2km
食べ物	雑食性 春 タケノコ 夏 草本新芽 秋 イネ・ハトムギ 冬 塊茎・タケノコ

- 特徴
- ・時速40km以上の速さで走る
 - ・助走なしで1m以上の跳躍力
 - ・地面から20cmのすき間があればくぐり抜けようとする
 - ・犬並みの非常に鋭い嗅覚をもつ
 - ・海や湖を泳ぐことができる
 - ・学習能力が高い
 - ・子育ては年1回(1回で4～5頭を出産)
 - ・野生での寿命は5～10年といわれている(ただし、生息環境により変化する)

引き続きイノシシ対策をお願いします(集落環境管理)

住处、隠れ場の除去

耕作放棄地の草刈りや竹林の整備をして、イノシシの住处や隠れ場をなくしましょう。



水稻二番穂(ヒコバエ)対策

イノシシは水稻二番穂を食べると、本来越冬できない個体まで越冬できることとなり、その結果個体数の増加に拍車がかかります。その対策として、秋耕したり、11月下旬頃まで電気柵を設置したりすることが大切です。

収穫残渣の撤去

収穫しない野菜は適正に処理し、また果樹は全量収穫するか、採らない放任果樹は伐採処理するなどしっかり管理し、イノシシに餌を与えないようにしましょう。



ひみ食彩まつり

恵まれた風土が豊かな食文化を育んできた氷見。そんな氷見ならではの食の楽しみ方を堪能できるイベント「ひみ食彩まつり」を開催します。氷見牛串焼きや氷見寿司などのグルメをはじめ、ステージイベントやVR（バーチャル・リアリティ、仮想現実）体験コーナーなど、イベント盛りだくさん！ぜひご家族やご友人とお越しください。

内容

●特別メニュー

最高級の黒毛和牛の色々な部位を使った氷見牛串焼き
1000本

氷見の名店寿司職人が握る限定寿司
1000人前

氷見牛握り寿司 1000人前

氷見名物大漁鍋 1000食

氷見産イノシシを使ったジビエ料理

●食のエリア

干物の炭火焼きコーナー、氷見産新米おにぎり、氷見カレー、うどん、ラーメンなど

●特産品エリア

氷見の野菜や果物、一夜干しやみりん干しなどの水産加工品など特別参加で姉妹都市・静岡県島田市からのお茶の販売

●ステージイベント

白井貴子のスペシャルライブのほか、上庄保育園児の獅子舞、みどり保育園児の花笠音頭、J A 女性部のアトラクションなど

●関連イベント

氷見つまみ食いクーポンの販売 VR体験コーナーで仮想現実世界を楽しもう！



●スペシャルゲスト

TV番組などでお馴染みの有名人がゲストで来場します。



「近日中に公開！」

※内容は9月11日時点のものです。変更となる場合がありますが、ご了承ください。詳細は決まり次第、氷見市観光ポータルサイト「きときとひみどっこむ」にてお知らせします。

【問合せ】

ひみ食彩まつり実行委員会
(事務局 観光交流・女性応援課内)
☎ 74-8106

トタバローネ氷見



今年で3回目となる「海のまち・魚のまち 氷見」を楽しむさまざまなイベント「トタバローネ氷見」を10月に開催します！

期間 10月15日(日)～29日(日)
場所 氷見市漁業文化交流センター (旧魚々座)
主催 ひみ番屋街 ほか
共催 トタバローネ氷見実行委員会
日本財団 海と日本 PROJECT



ツクローネ

かまぼこに自由に絵付けをし、オリジナルの細工かまぼこを作ろう！

場所 氷見市漁業文化交流センター (予定)



マフローネ

ひみ番屋街などをまわってスタンプを押し、オリジナルのトートバッグを作ろう！

場所 ひみ番屋街ほか



ノッテミヨーネ
クルージング船に乗って氷見の海に繰り出そう！
※天候などにより運休、変更の場合があります。
乗船場所 氷見市漁業文化交流センター横



この他にも「タバローネ」や「マナボローネ」など、さまざまなイベントを実施する予定です。詳細(時間、申込み、内容の変更など)は、インターネットで「トタバローネ」を検索し、ホームページでご確認ください。

【問合せ】

観光交流・女性応援課 ☎ 74-8106
トタバローネ氷見実行委員会事務局 (北日本新聞高岡支社内) ☎ 22-2224

第5回 氷見絆国際映画祭を開催します

一般社団法人氷見市観光協会
創立50周年 共催事業

日時 10月15日(日)
午後1時～5時

場所 氷見市漁業文化交流センター
内容 ・「サトウくん」
ロケ地 三重県菰野町
・「恋網」
ロケ地 氷見市

【問合せ】

(一社) 氷見市観光協会
☎ 74-5250

